

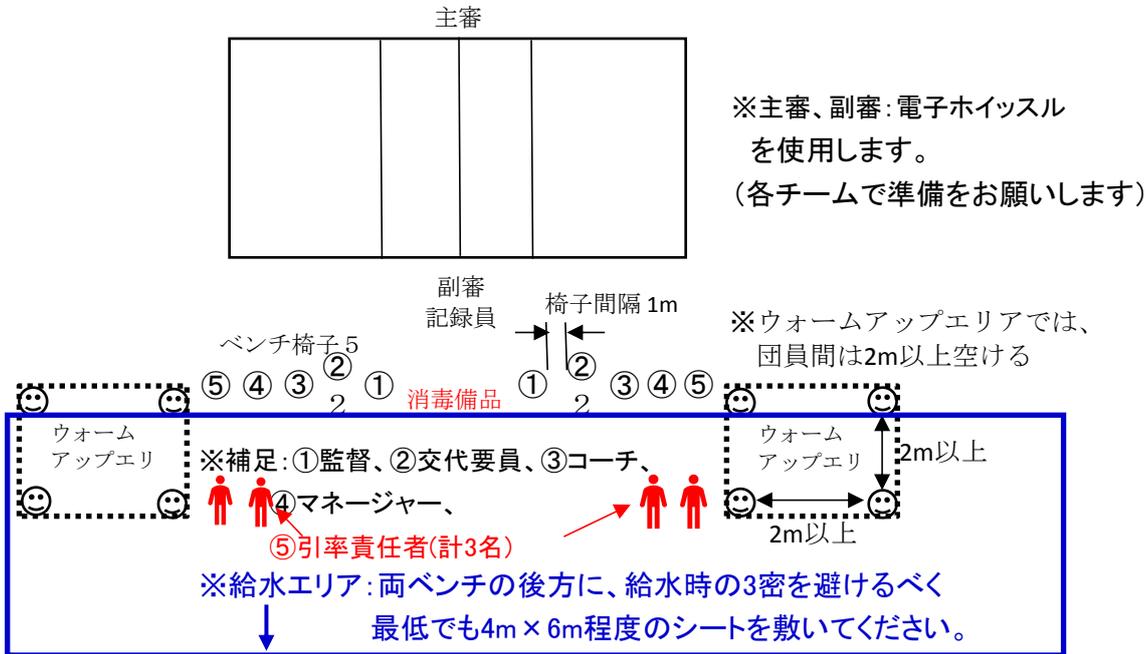
部会大会時の感染防止についての注意事項(ガイドライン)

1) 会場設営について

①ソーシャルディスタンス(以下、身体的距離と称す)の確保に努めるべく、以下のレイアウトを基本としてください。

※2面コートを使用する場合、ベンチをコート中心側に配置。

(センターコートが利用可能な場合は、センタコートを使用しても良い)



2) 体育館に入室前に行くこと

①手洗い場等での手洗い・水によるうがいの実施

※正しい水うがいの方法は以下のとおりです。

(1)口に水を含み、少し強めに「ブクブク」と口の中をゆすいで吐き出す。

(2)口に水を含んで上を向き、約15秒のどの奥まで「ガラガラ」とうがいをして吐き出す。

(3)もういちど「ガラガラ」とうがいを約15秒して完了。

②アルコール消毒液による手指の消毒実施

※手指がぬれている場合は、タオル等で水を拭き取った後にアルコール消毒してください。

※消毒液は手指全体にムラなく行き渡らせる必要があります。そのため、手のひら・手の甲・指の間・指先に至るまで、まんべんなくすり込むようにしましょう。

③その他(引率責任者への依頼)

入退室時には密にならないように、側に付き添い団員への指示・指導をお願い致します。

3) 試合前の公式練習等について(開始式前の練習も以下に従う)

①熱中症にならないようにマスクは外して行う。

②選手同士が接触しないように工夫をする。

③練習終了後の指導者の話しは、マスクを着用し、身体的距離を守り、短めにする。

4) 試合中の選手・審判団・ベンチスタッフについて

- ①選手はマスクを外してプレーする。(熱中症対策)
- ②審判・補助役員は基本的にマスクを着用した方が好ましいが、体調に悪影響があると感じた場合は外して良い。
- ③ベンチスタッフ、引率責任者(保護者)は常時マスクを着用する。
- ④タイムアウトやセット間等での指導者の話し(指示・指導)は、身体的距離を守る。また、大きな声を出して話さない。
- ⑤試合中に体調不良が把握された場合は、速やかに帰宅させてください。
- ⑥ベンチスタッフ・引率責任者は、コートチェンジの時には、自分が座った椅子を持ってコートチェンジを行ってください。
- ⑦セット間等で給水する前には、必ず手指消毒(パワーテクトを使用)を行ってください。
※机・椅子等の備品消毒用のパワーテクトは手指消毒にも使用しても問題ありません。

5) 試合後の選手・ベンチスタッフについて

- ①全員マスクを着用してください。
- ②但し、次に試合や審判等がある場合は、上記3),4)の注意事項に従うようにします。

6) 更衣室、休憩・待機スペースでの配慮

- ①更衣室・休憩・待機スペースは感染リスクが比較的高いと考えられますので、マスクの着用、身体的距離の確保を周知徹底してください。
- ②更衣室に窓がある場合は、窓を開けて換気するようにしてください。

7) トイレ使用に関してのお願い(会場担当者)

- ①トイレ内の複数の参加者が触れると考える場所(ドアノブ、水洗トイレのレバー等)については、こまめに消毒してください。
- ②トイレのふたに、「ふたを閉めてから汚物を流す」ようにと掲示してください。
記入例: ふたを閉めて水を流してください。
- ③手洗い場には石けんを用意してください。
- ④「手洗いは30秒以上」等を掲示してください。
※上記の②,④の掲示物は、大会実施前に掲示し、大会終了後は取り外してください。

8) マスクの個別包装について

- ①マスクは練習中や試合中以外は着用しますので、体育館の中でマスクを外した時に個別包装する袋等を各選手・ベンチスタッフ毎に用意してください。

9) 換気と消毒について

- ①セット間の3分間では、フロアーに設置してあるドアを開放し換気してください。
- ②試合終了後は、まずフロアーに設置してあるドアを開放し換気してください。
次に(換気作業終了後に)、椅子・机・審判台等の消毒作業を行ってください。
※上記の①,②の換気作業及び消毒作業は、引率責任者3名の方で対応して頂くようお願い致します。
※椅子・机等の消毒に使う消毒備品(アルコール消毒液、キッチンペーパー)は、早急に作業に取りかけられる様に記録席の後方に置いてください。

10) ゴミの廃棄等について

- ①鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人はマスクや手袋を着用すること。
- ②マスクや手袋を脱いだ後は、必ず手指消毒をすること。